＜報道関係各位＞

　　2013年9月20日

一般社団法人 日本化学工業協会

グラフと表で読みとく日本の化学工業

**『グラフでみる日本の化学工業2013』刊行のご案内**

一般社団法人 日本化学工業協会（以下、日化協）ではこのほど、日本の化学工業の今をグラフと表でわかりやすく紹介した年次刊行物『グラフでみる日本の化学工業2013』(A4版、28㌻)を発行しました。

『グラフでみる日本の化学工業2013』は、グラフと表を用いて、日本の化学工業の出荷額や付加価値額、従業員数、研究費等を他の製造業との比較を交えながら紹介している冊子です。スッキリとしたデザインで、一目で今の日本の化学工業を知ることができます。

つきましては、本冊子を一冊送付させていただきますので是非ともご活用いただければと存じます。

【『グラフでみる日本の化学工業2013』におけるトピックス】

 ◆出荷額は40兆円で製造業中第2位（2011年）

 ◆付加価値額は16兆円で製造業中第1位（2011年）

 ◆研究費は2.3兆円で製造業中第1位（2011年度）

 ◆設備投資額は1.5兆円で製造業中第１位（2011年度）

【目次】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　ﾍﾟｰｼﾞ

* 数字とグラフでみる日本の化学工業 3
* 出荷額は40兆円 5
* さまざまな分野のニーズにこたえる化学製品 7
* 出荷額トップ3は千葉県、大阪府、神奈川県 9
* 従業員数は86万人 11
* 労働生産性・労働時間 12
* 研究費は2.3兆円 13
* 営業利益率は第1位 15
* 設備投資額は第1位 16
* 出荷額は世界第3位 17
* 輸出入額の推移 19
* 対外直接投資額は5,200億円 21
* 進展を続ける海外事業活動 22
* 地球温暖化対策に取り組む日本の化学工業 23
* レスポンシブル・ケアを知っていますか？ 25

※本冊子の内容につきましては、PDF形式で協会ウェブサイト（http://www.nikkakyo.org/）の「協会の主張・要望、刊行物」＞「刊行物」＞「グラフでみる日本の化学工業」に掲載しております。ご自由にご活用ください。